

DECISION

Protest

Request No.: 01

Heard Jointly With Number(s): 03

Event: 2022 SCIRA All Japan Championship Race Number: 2
Hearing Schedule: 2022-08-25

PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 01: Snipe - Senior - JPN 31695 - Ai Yoshida - Yugo Yoshida

Snipe - Senior - JPN 31688 - Kento Ueda - Takuma Adachi

Request No.: 03: Snipe - Senior - JPN 31695 - Ai Yoshida - Yugo Yoshida

Snipe - Senior - JPN 31688 - Kento Ueda - Takuma Adachi

Witnesses: none

VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: Within Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Not required

Decision: Request Valid

PROCEDURAL MATTERS

調停記録票 兼 レース後ペナルティー申告書

クラス	レース	抗議受付番号
Smipe	2	1#3
抗議艇	被抗議艇	インシデントの場所と時
31695	31688	
調停ミーティングの適否		
<input checked="" type="checkbox"/> 適している=ミーティングを行う。 <input type="checkbox"/> 第2章の規則、規則31 <input checked="" type="checkbox"/> 規則44.1 (b) 適用の可能性はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 当事者が出席。インシデント時乗艇していた。 <input type="checkbox"/> 適していない=ミーティングを行わない。 <input type="checkbox"/> 第2章の規則、規則31以外の規則 <input type="checkbox"/> 規則44.1 (b) 適用の可能性はある。 <input type="checkbox"/> その他(当事者が審問を要求。多数艇が関与。)		
調停員の意見		
<input type="checkbox"/> a. 抗議は無効となるであろう。 <input type="checkbox"/> b. いずれの艇にも規則違反はなく、ペナルティーは課されないであろう。 <input checked="" type="checkbox"/> c. 艇 31688 に規則違反があり、ペナルティーが課されるであろう。		
備考		
レース後ペナルティーの申告		
<input checked="" type="checkbox"/> 私は標記インシデントにおいて規則違反を認めレース後ペナルティーを履行します。 艇 31688 署名 足立 拓馬		
<input checked="" type="checkbox"/> 私は抗議の取り下げを要求します。 艇 31695 署名 胡 雄悟		
<input checked="" type="checkbox"/> 調停員はプロテスト委員会に代って取り下げを認める。		
調停員	日時	
胡 雄悟	15:55	

D68C448A-FE21-4779-899F-1251675A1243.jpeg 3.94 MB

受付番号1と受付番号3は同じケースであるので、同時に審問を行った。

この審問要求は調停に適している。

1艇以上の艇が2章や31条の規則に違反している。

調停の結果、艇31688は30%のレース後ペナルティーを受け入れた。艇の署名を写真を撮って添付する。

調停の結果、艇31695は審問の取り下げを要求した。艇の署名を写真を撮って添付する。

アービトラータは審問の取り下げ要求を認めた。アービトラータの署名+日付時間を写真を撮って添付する。

FACTS FOUND

Diagram: Diagram not endorsed

CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

Rules:

DECISION

Date & Time: 2022-08-26 09:55 JST

艇31688は調停により、レースの成績を+30%とするレース後スコアリングペナルティーを受け入れた。

プロテスト委員会は抗議の取り下げを認めた。

PROTEST COMMITTEE

Chaired By: Masahiro Yoshimoto (JPN)

Committee Members: